

1月
10日

伝える、つながる

宮城県発行の広報誌「Baton(バトン)」に愛西市が掲載されます。

広報紙「Baton」は、東日本大震災を知らない若い世代を含めた幅広い世代に、復興や伝承に関心を持っていただき、より多くの方々に被災地へ足を運んでいただくことを目的として発行されています。

この度、愛西市が実施している中学生体験学習事業について掲載していただけることになり、宮城県より県職員の方々が取材に来てくださいました。

中学生体験学習事業では、市内中学校の3年生を対象に、従前の修学旅行と併せて3泊4日で東日本大震災被災地などを視察し、震災の恐ろしさや命の尊さを学びます。

今回の取材内容は、3月11日(火)発行の第12号に掲載される予定です。



ぜひご覧ください!



1月
17日

90歳以上で 自分の歯が20本以上 ～9020達成おめでとうございます～

9020事業受賞者を代表して諏訪町の八田カズ子さん(97歳)に、市長と海部歯科医師会奥田副会長から賞状、記念品を贈呈しました。

八田さんの健康の秘訣は「自分の身体は自分でよく知り、早めに対処すること」で、歯みがきや、歯、身体の定期健診を欠かさず行い、今でも硬いりんご飴を噛んで美味しく食べることができるとのことです。

これからも健やかで充実した毎日を送られますよう心からお祈りいたします。



1月
15日

南海レスキュー訓練 ～ゼロメートル地帯 広域防災拠点～

大井町にあるゼロメートル地帯広域防災活動拠点で、県と自衛隊による南海トラフ巨大地震に備えた広域訓練が行われました。

当日は、人命救助訓練が実施され、広域防災拠点から稲沢市陸上競技場までの約12kmの距離を陸上自衛隊の大型ヘリで空輸しました。

南海トラフ地震に備えるため、今後も訓練を実施していきます。

